



公益社団法人 大津市シルバー人材センター



会員ニュース

発行/2020年11月 発行・編集/大津市シルバー人材センター広報委員会
TEL:077-525-2528 〒520-0043 滋賀県大津市中央2丁目2-5 中央市民センター3F

2020年
11月発行



「松を慈しむ」

安土 吉昌さん 剪定班長(理事)

撮影: 広報委員 牧野 良二

「Make 2nd Life」パネル展示写真より

新型コロナウイルス 感染拡大の中で



元気 de 就業

新型コロナウイルスによる感染拡大が続き、依然として誰がどこで感染してもおかしくない状況が続いておりますが、幸い現在当センターの会員で感染が確認された方はおられません。引き続き3密回避、マスクの着用、消毒などの対策を講じてください。また、今年は大変暑い夏でしたが熱中症の報告もありませんでした。

新型コロナ
感染状況

0人

熱中症
報告状況

0人

令和2年度インフルエンザ予防接種について

今年、大津市では接種日において**65歳以上**の方は**1回無料**で予防接種が受けられます。

(期間:令和2年10月1日から令和3年3月31日まで)

※大津市外で受ける場合には事前申請が必要ですので、必ず保健所へご連絡ください。(☎ 077-526-6306)
連絡は接種まで1週間程度の余裕をもってお願いいたします。



事業の進捗状況

新型コロナの影響で事業高は落ち込んでいますが、会員の皆さんのガンバリで持ち堪えている状況です。上半期の状況は次のとおりです。会員皆さまの就業機会が減少しておりますが、大幅な赤字とならないよう収支の均衡を確保するための努力を続けます。

	令和元年度 (上半期) (円)	令和2年度 (上半期) (円)	前年比 (上半期) (%)
公益事業	166,008,454	155,806,303	93.9
収益事業	36,070,329	30,741,031	85.2
労働者派遣	45,617,435	46,588,963	102.1

「Make 2nd Life」 入会説明会を 開催しました

入会説明会では
35名の方に受講して
いただき、先に実施した
新聞折り込みの効果も
あり、10月入会者数は
41名となりました。

「Make 2nd Life」

と銘打ってミニイベント(入会説明会
+シルバー事業紹介パネル展示+生活相
談会+手作り市+子ども向けバルーンア
ート)を開催しました。場所はランチ大津京
9月27日(日)、28日(月)の2日間開催。
天候に恵まれ、盛況の中、幕を閉じること
ができました。新型コロナウイルス感染を
心配される声も聞かれましたが、検温、
消毒、マスクの着用などを徹底
した上で実施しました。

**シルバー事業
紹介パネル展示**
では、足を止めて熱心
にご覧になる方も数多く
おられました。

生活相談会では、
木工・大掃除・介護につ
いて相談を受けました。

手作り市では、木工
おもちゃとあみぐるみの
販売をしました。10万円
の売り上げ目標を掲げ
ましたが、大きく上回る
結果となりました。

第3回グラウンドゴルフ大会開催

第3回グラウンドゴルフ大会を開催しました。
昨年は雨のため中止しましたグラウンドゴルフ大会を、本年度は
予備日も設定し、会場も雨天に強い芝生の陸上競技場に移し、
やる気満々の構えで計画しました。
令和2年10月13日(火)天候にも恵まれ、皇子山陸上競技場
に参加20チーム、参加者120名が集い、事務局共々楽しい1日
を過ごすことができました。普段より1日1,000歩以上を多く歩
くことは、健康寿命の延伸に効果があると言われています。新規
会員の勧誘に加え、親睦と健康促進を目標に次年度もグラウン
ドゴルフ大会を開催したいと考えています。

Congratulations

【チーム賞】

- 第1位 唐崎地域委員会チーム
- 第2位 大津東地域委員会チーム
- 第3位 比叡B地域委員会チーム

【個人賞】

- 第1位 森住 文乃さん (唐崎地域委員会)
- 第2位 村澤 忠司さん (大津東地域委員会)
- 第3位 大島 フチイさん (唐崎地域委員会)





要望書を提出しました

要望内容

1. 就業機会の確保
2. 作業所の確保
3. 高齢者が高齢者を支える地域づくり
(介護事業検討過程における専門分野からの指導助言)
4. 事務所移転の調査・検討

要望活動を行いました。

佐藤大津市長、八田大津市議会議長に要望書を提出しました。少子超高齢社会が進行し、5年後には団塊の世代が後期高齢者の仲間入りをされます。このような情勢のなか、数多い健康で元気な高齢者が就業を通していつまでも社会貢献できる場の確保や活躍拠点の整備などを要望しました。佐藤大津市長、八田大津市議会議長および関係者の皆さまにおかれましては、大変お忙しい中、時間を割いていただきありがとうございました。



佐藤 健司 大津市長へ提出
令和2年10月5日

八田 憲児 大津市議会
議長へ提出
令和2年10月8日



新型コロナウイルス対策 (会議編)について

新型コロナウイルスの感染禍がなかなか終息しません。国の景気浮揚策が実施され、一時に比べるとほんの少し新型コロナウイルスの影が薄くなっているようにも思われます。油断することなく、センターが招集します会議は、次の要領で行っていきます。ご承知下さい。

新型コロナ対策(会議編)

- ① 机・ドアノブを消毒(会議開始前) → ②参加者の体温計測 → ③手指の消毒 → ④マスクの正しい着用 → ⑤会議時間の短縮(不要不急の会議の中止) → ⑥ソーシャルディスタンスの確保 → ⑦机・ドアノブを消毒(会議終了後)

(注:ソーシャルディスタンスの確保につきましては、会場確保の都合上確保できない場合がありますが、他の対策の強化などにより対応していきます。)

安全はすべてに優先する

—滋賀県シルバー人材センター
連合会安全宣言から—

最近、重大事故に繋がりがねない事故が多発しています。
「安全はすべてに優先する」を常に心がけられ安全就業をお願いします。

上半期の事故状況は次のとおりです。

傷害事故

2件

賠償責任事故

9件

編集後記



当センターのS君は、原因不明のひどい腰痛で立てなくなり、車椅子や100均で買った杖を使い、なんとか仕事をこなしていた。

見ていて大変痛ましく、まるで“気の毒”が姿を変えて歩いているようだ。整形外科の先生は、レントゲン写真を見て「異常なし」として痛み止めを処方し、「様子を見る」との診断を下された。この「様子を見る」は、患者にとっては大変つらく、本人の弁では、「お風呂を出てパンツを履くことのつらいこと痛いこと。」だそうだ。「ともかく、骨に異常がないなら某接骨院に行って、治療をして貰え。」との業務命令?が発せられ、口やかましいが世話好きのK女史と力持ちが付き添いで、這う這うの体で診察を受けることになった。診療室に入ること約30分、あら不思議、S君は背筋を伸ばし、診察室から普通に歩いて出てくるではないか。奇跡が目の前で起こった感。居合わせていた待合室の患者さんからは拍手で迎えられ、接骨院の受付さんは、この姿を「もっと多くの患者さんに見てもらいたい。」とか。東洋医学恐るべし。

治療にあたった先生の余裕の弁。「杖が100均で買えるのか。」某接骨院の所在が知りたい方は、事務局まで。同じことが起こる保証はできません。

